

平成30(2018)年度 馬島における漂着ゴミの回収事業(第4回)についての報告



今回活動を行った海岸

馬島(北九州市小倉北区)は、市の北側、響灘(本土から約9.4km)に位置しています。人口は14戸35名(2016年9月時点)。漁業と農業が生業である、「県内最小の島」でもあります。海岸延長は4.6km。海岸は大部分が礫浜となっており、一部砂浜となっている。島の標高は20mほどであり、丘陵が連なる台地状の地形となっています。

平成30年度 第4回 馬島清掃団(2019年3月24日実施)

参加者:52名 回収量:132.5kg



前回綺麗にした浜には既に多くの漂着ゴミが...



海外から流れてきたと思われるゴミも多数見受けられます



様々な種類のゴミが散乱しています



種類を記録しながらゴミを回収していきます



多くの力が集まれば困難なことも可能になります



限られた時間の中で一生懸命ゴミを回収します



回収したゴミは計量して港に運びます



流木などの自然物は一箇所にまとめます



ゴミは港から本土へ運ばれ処理されます



ゴミの種類・量を知り環境問題について考えます



綺麗になった砂浜にもまたゴミが流れ着く現実があります



ありがとうございましたお疲れさまでした!

今回、参加協力頂きました学校・企業・団体・行政 様(順不同・敬称略)
市内外地域の皆様、北九州市漁業協同組合馬島支所、北九州市青少年課ボランティアステーション、瑠璃スキッチン、私たちの未来環境プロジェクト、ニホンドレシオ福岡営業所、(株)ソフトプレスワン、(株)ケイエス企画、城野プログラミング教室等、その他